

ミッドナイト・イン・パリ (2011)

MIDNIGHT IN PARIS

メディア 映画

ジャンル コメディ ファンタジー ロマン스

製作国 スペイン/アメリカ

色彩 Color

時間 94分

初公開日 2012/05/26

公開情報 ロングライド

映倫 G

【キャッチコピー】

真夜中のパリに
魔法がかかる

【解説】

本国アメリカではウディ・アレン監督作としては最大ヒットとなったチャーミングなファンタジー・コメディ。作家志望のアメリカ人男性が、ひよんなことからヘミングウェイやフィッツジェラルド、ピカソといった伝説の作家や芸術家たちが集う憧れの1920年代パリに迷い込み、幻想的で魅惑的な時間を過ごすさまを、ノスタルジックかつロマンティックに綴る。主演は「マーリー 世界一おバカな犬が教えてくれたこと」のオーウェン・ウィルソン。共演にレイチェル・マクアダムス、マリオン・コティヤール、キャシー・ベイツ。また、フランス大統領夫人カーラ・ブルーニの出演も話題に。アカデミー賞では作品賞を含む4部門にノミネートされ、みごとオリジナル脚本賞を受賞。

ハリウッドでの成功を手にした売れっ子脚本家のギル。しかし、脚本の仕事はお金にはなるが満足感を得られず、早く本格的な小説家に転身したいと処女小説の執筆に悪戦苦闘中。そんな彼は、婚約者イネズの父親の出張旅行に便乗して憧れの地パリを訪れ、胸躍らせる。ところが、スノップで何かと鼻につくイネズの男友達ポールの出現に興をそがれ、ひとり真夜中のパリを彷徨うことに。するとそこに一台のクラシック・プジョーが現われ、誘われるままに乗り込むギル。そして辿り着いたのは、パーティーで盛り上がる古めかしい社交クラブ。彼はそこでフィッツジェラルド夫妻やジャン・コクトー、ヘミングウェイといった今は亡き偉人たちを紹介され、自分が1920年代のパリに迷い込んでしまったことを知るのだった。やがてはピカソの愛人アドリアナと出逢い、惹かれ合っていくギルだが…。

【クレジット】

監督	ウディ・アレン	Woody Allen
製作	レTTY・アロンソン	Letty Aronson
	スティーヴン・テネンバウム	Stephen Tenenbaum
	ジャウマ・ロウレス	Jaume Roures
製作総指揮	ハビエル・メンデス	Javier Méndez
共同製作	ヘレン・ロビン	Helen Robin
	ラファエル・ベノリエル	Raphael Benoliel
脚本	ウディ・アレン	Woody Allen
撮影	ダリウス・コンジ	Darius Khondji
プロダクションデザイン	アン・シーベル	Anne Seibel
衣装デザイン	ソニア・グランデ	Sonia Grande
編集	アリサ・レプセルター	Alisa Lepselter

キャスト	ジュリエット・テイラー	Juliet Taylor	
	パトリシア・ディチェルト	Patricia DiCerto	
出演	ステファン・フォンキノス	Stephane Foenkinos	
	キャシー・ベイツ	Kathy Bates	ガートルード・スタイン
	エイドリアン・ブロディ	Adrien Brody	サルバドール・ダリ
	カーラ・ブルーニ	Carla Bruni	美術館ガイド
	マリオン・コティヤール	Marion Cotillard	アドリアナ
	レイチェル・マクアダムス	Rachel McAdams	イネズ
	マイケル・シーン	Michael Sheen	ポール
	オーウェン・ウィルソン	Owen Wilson	ギル
	ニナ・アリアンダ	Nina Arianda	キャロル
	カート・フラー	Kurt Fuller	ジョン
	トム・ヒドルストン	Tom Hiddleston	F・スコット・フィッツジェラルド
	ミミ・ケネディ	Mimi Kennedy	ヘレン
	アリソン・ピル	Alison Pill	ゼルダ・フィッツジェラルド
	レア・セドゥ	Lea Seydoux	ガブリエル
	コリー・ストール	Corey Stoll	アーネスト・ヘミングウェイ
	デヴィッド・ロウ	David Lowe	
ソニア・ロラン	Sonia Rolland		